

交通事故発生状況（令和6年11月末）

交通事故の特徴

1 発生件数、死者数及び負傷者数は減少

令和6年11月末の京都府内の交通事故発生状況は、発生件数3,383件（前年同期比-251件、-6.9%）、死亡事故46件（前年同期比-6件、-11.5%）、死者数47人（前年同期比-6人、-11.3%）、負傷者数3,826人（前年同期比-341人、-8.2%）です。

2 全交通死亡事故のうち高齢者が死亡する交通事故が半数以上を占める

死者47人のうち27人が高齢者で、全体の57.4%を占めており、そのうち、歩行中等が15人、自動車乗用中が7人、原付車乗車中が2人、自転車乗用中が2人、自動二輪車乗車中が1人となっています。

京都府内の発生状況

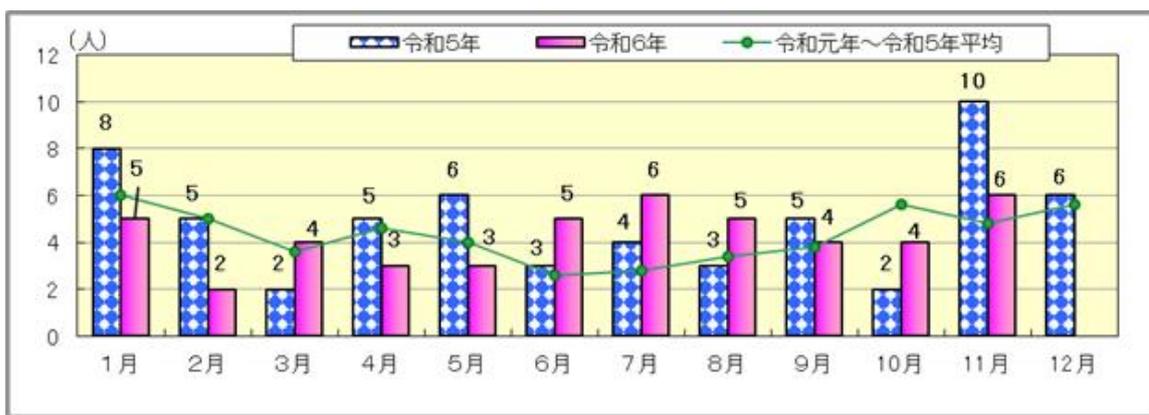
各年11月中

区分/年別	令和4年	令和5年	令和6年	前年比	
発生件数	338	322	297	-25	-7.8%
死者数	4	10	6	-4	-40.0%
負傷者数	383	356	325	-31	-8.7%

各年11月末

区分/年別	令和4年	令和5年	令和6年	前年同期比	
発生件数	3,477	3,634	3,383	-251	-6.9%
死者数	40	53	47	-6	-11.3%
負傷者数	4,021	4,167	3,826	-341	-8.2%

月別死者数



全国・近畿管内の状況

全国の状況

令和6年11月末の全国の交通事故死者数は2,376人（前年同期比-2人、-0.1%）です。東京都が130人で最も多く、次いで愛知県の126人、千葉県121人、大阪府108人、埼玉県の97人の順となっており、京都府の47人は多い方から20番目です。

区分/年別	令和5年	令和6年	前年同期比
死者数	2,378	2,376	-2 (-0.1 %)

順位	都道府県別	死者数	前年同期比
第1位	東京	130	13 (11.1 %)
第2位	愛知	126	-8 (-6.0 %)
第3位	千葉	121	10 (9.0 %)
第4位	大阪	108	-27 (-20.0 %)
第5位	埼玉	97	-10 (-9.3 %)
第20位	京都	47	-6 (-11.3 %)

近畿管区内の状況

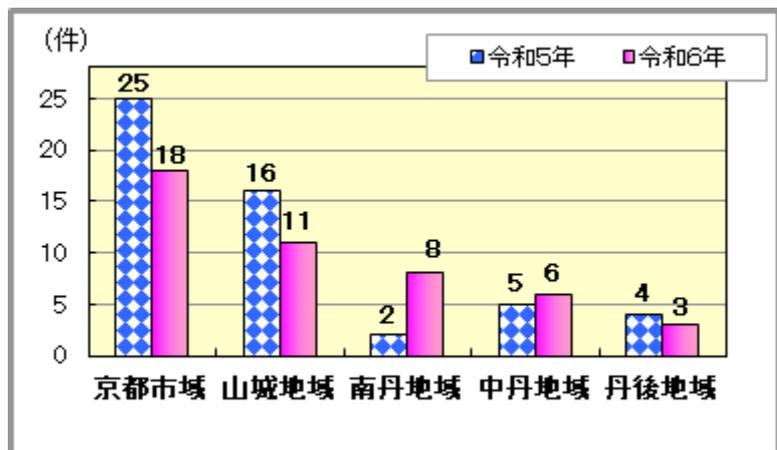
令和6年1月末の近畿管区内の交通事故死者数は、前年より-46人の324人です。

都道府県	死者数	前年同期比	
近畿管区	324	-46 (-12.4 %)	
府 別	滋賀	26	-13 (-33.3 %)
	京都	47	-6 (-11.3 %)
	大阪	108	-27 (-20.0 %)
	兵庫	97	6 (6.6 %)
	奈良	18	-5 (-21.7 %)
	和歌山	28	-1 (-3.4 %)

京都府内の死亡事故の特徴

発生地域別死亡事故件数

令和6年11月末、京都市域が18件、山城地域が11件、南丹地域が8件、中丹地域が6件、丹後地域が3件となっています。



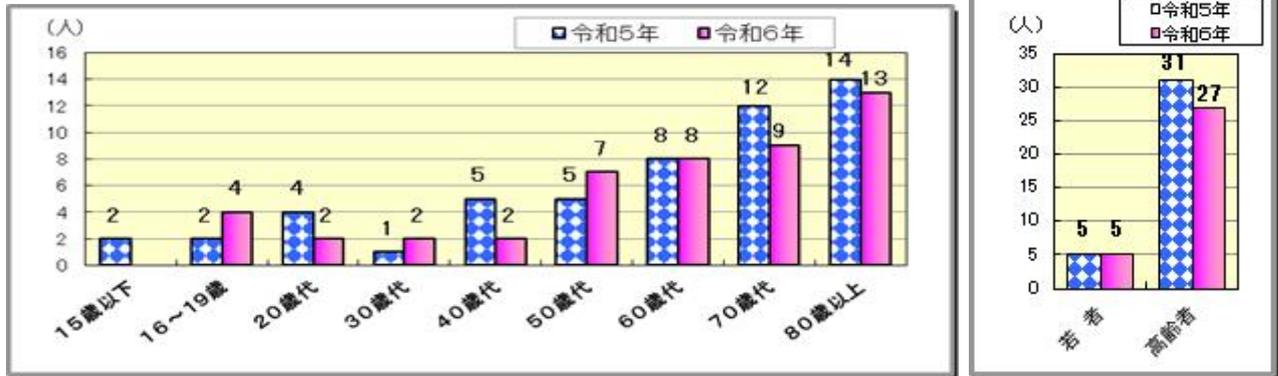
発生地域の内訳 (令和6年11月末)

区分	市区町村
京都市域	北区(3)、下京区(3)、伏見区(3)、左京区(2)、南区(2)、西京区(2)、上京区(1)、東山区(1)、右京区(1)
山城地域	久御山町(4)、城陽市(2)、八幡市(2)、向日市(1)、宇治市(1)、京田辺市(1)
南丹地域	亀岡市(4)、南丹市(3)、京丹波町(1)
中丹地域	舞鶴市(2)、福知山市(2)、綾部市(2)
丹後地域	宮津市(2)、京丹後市(1)

年齢層別死者数

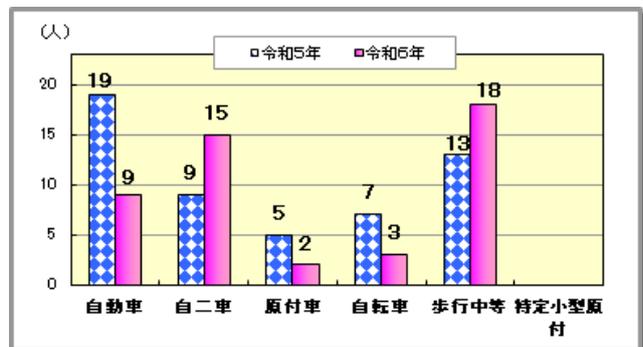
高齢者の死者数は27人（前年同期比－4人）で、全死者数（47人）の57.4%を占めています。また、若者の死者は5人（前年同期比±0人）です。

（注）「若者」とは16～24歳、「高齢者」とは65歳以上の方をいいます。



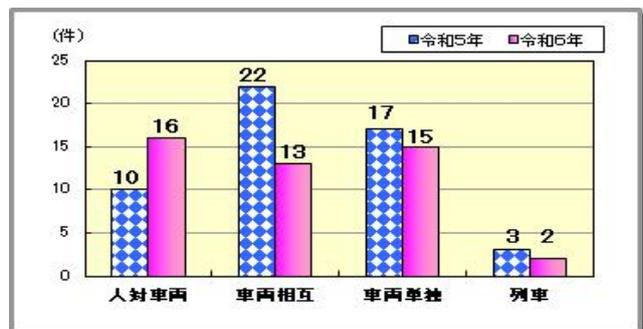
状態別死者数

歩行中等が18人、自動二輪車乗車中が15人、自動車乗車中が9人、自転車乗車中が3人、原付車乗車中が2人となっています。

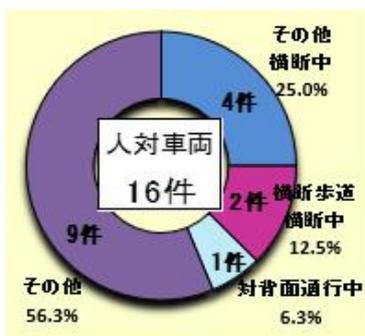


事故類型別死亡事故発生件数

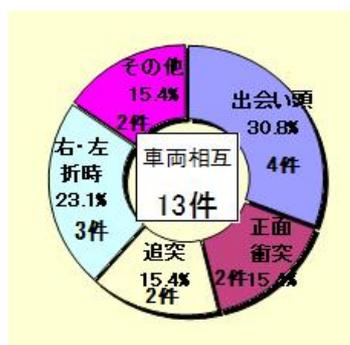
人対車両が16件、車両相互が13件、車両単独が15件、列車が2件となっています。



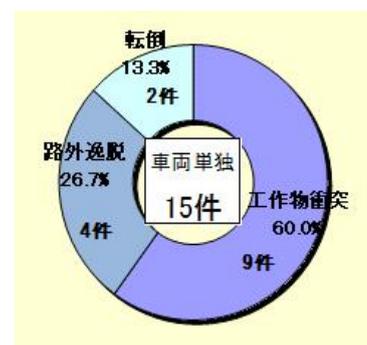
【人対車両事故の内訳】



【車両相互事故の内訳】

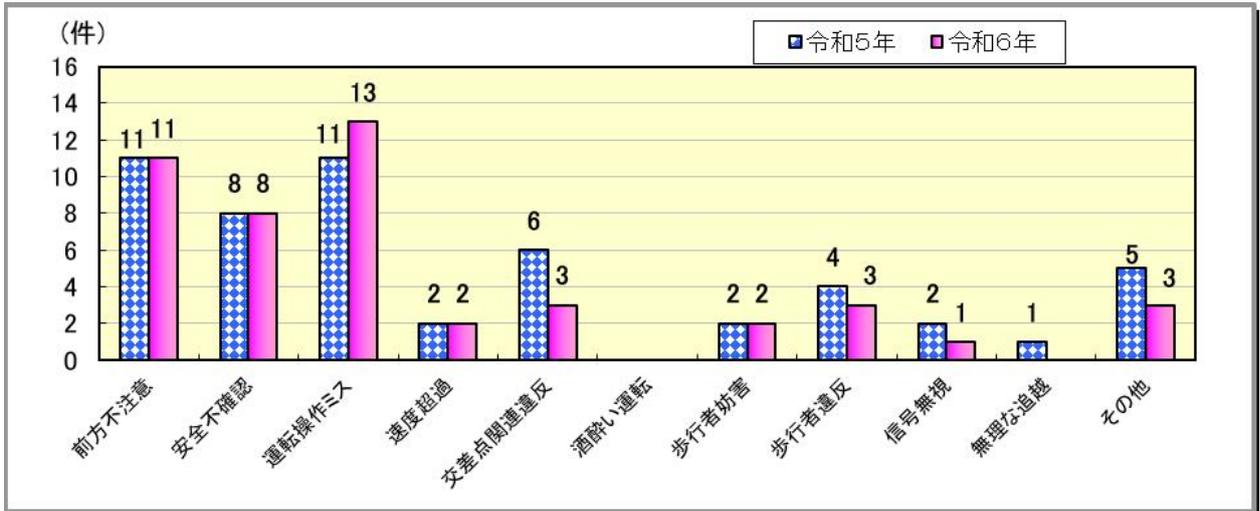


【車両単独事故の内訳】



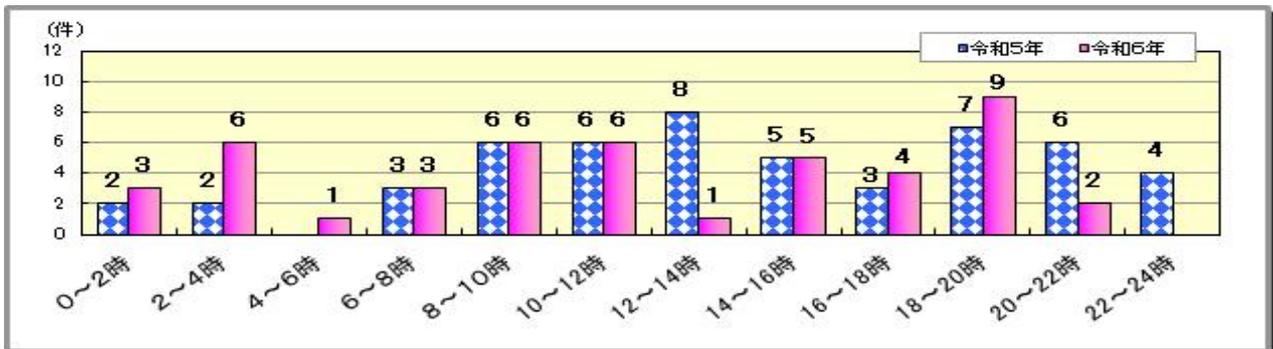
主な事故原因別（第1当事者）死亡事故発生件数

運転操作ミスが13件、前方不注意が11件、安全不確認が8件、交差点関連違反、歩行者違反が各3件、速度超過、歩行者妨害が各2件、信号無視が1件、その他が3件となっています。



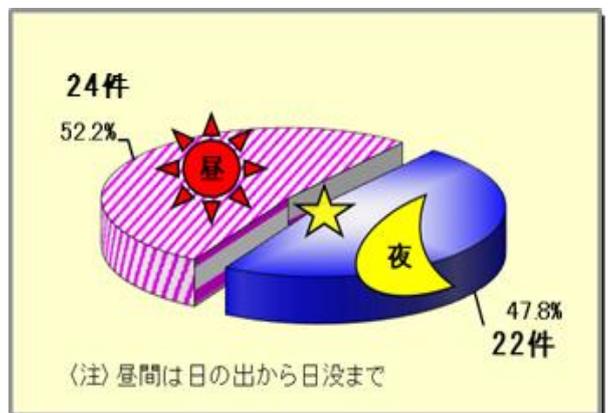
発生時間帯別死亡事故発生件数

18～20時の9件が最も多く、次いで2～4時、8～10時、10～12時の6件となっています。



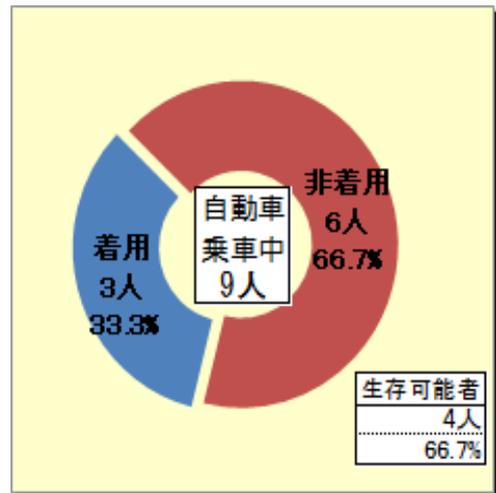
昼・夜間別死亡事故発生件数

死亡事故の昼・夜間別発生状況は、昼間24件（前年同期比－5件）、夜間22件（前年同期比－1件）です。



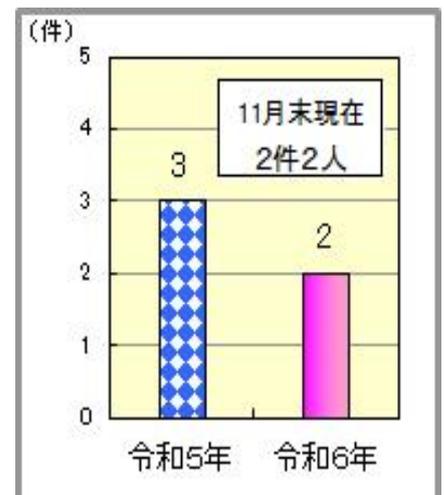
シートベルト着用状況

自動車乗車中の死者は、シートベルト着用が3人（33.3%）、シートベルト非着用が6人（66.7%）です。



飲酒事故の状況

飲酒運転（第1当事者が原付以上の車両を運転し、酒酔い運転又は酒気帯び運転）による死亡事故の発生は、11月末現在、2件2人発生しています。



交通事故発生状況

令和6年11月

	発生件数	死者数	負傷者数		発生件数	死者数	負傷者数
1日	7	0	8	17日	9	0	9
2日	5	0	5	18日	11	0	12
3日	6	0	6	19日	12	1	13
4日	11	0	11	20日	9	0	10
5日	6	0	6	21日	10	0	11
6日	13	0	14	22日	13	0	20
7日	16	1	21	23日	13	0	14
8日	10	1	9	24日	11	0	13
9日	9	0	9	25日	14	0	16
10日	8	0	8	26日	17	2	17
11日	4	0	6	27日	11	0	12
12日	9	0	9	28日	11	0	14
13日	5	0	5	29日	17	1	16
14日	6	0	6	30日	7	0	7
15日	9	0	9	月合計	297	6	325
16日	8	0	9	年合計	3,383	47	3,826